

テレホンカードとオレンジカードにおける洞窟の世界

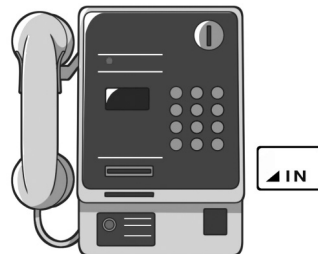
千葉 伸幸 (Nobuyuki CHIBA 地底旅団 ROVER 元老院所属 東京都在住)
伊藤田 直史 (Naofumi ITODA 日本洞窟学会所属 埼玉県在住)

1. はじめに

1982(昭和57)年12月に日本電信電話公社(通称:電電公社)によって発売開始された公衆電話用磁気式プリペイドカード「テレホンカード(通称:テレカ)」、携帯電話全盛となった今日では使用したことがない方もいらっしゃるかもしれません。一般販売に加え、観光地土産品やノベルティ(宣伝目的の記念品)などとデザインが豊富だったこともあり、当初の約10年間はコレクターズアイテムとして大いに盛り上がりました。テレカ登場から38年、令和となった現在でもNTT対応公衆電話は見かけますが、需要が少なくなった今、新たなデザインカードは発売される可能性は低いでしょう。

また、日本国有鉄道(通称:国鉄)からは1985(昭和60)年3月、磁気式プリペイドカード「オレンジカード(通称:オレカ)」が発売開始されました。こちらもオリジナルオレンジカード(オーダーメイド)があり、様々なデザインがあったことからコレクターズアイテムとなりました。オレカはJR対応券売機で現在も使用することが出来ますが、2013(平成25)年3月に発売は終了となっています。

そんな昭和の思い出とも言えるテレカとオレカ、千葉と伊藤田が保有する洞窟系プリペイドカードをミニ情報と共に紹介します。これらは誌面の都合でモノクロ掲載となっていますが、あとは想像力で補ってください。



北海道指定天然記念物 当麻鐘乳洞

洞窟名 当麻鐘乳洞 Toma-shonyudo Cave

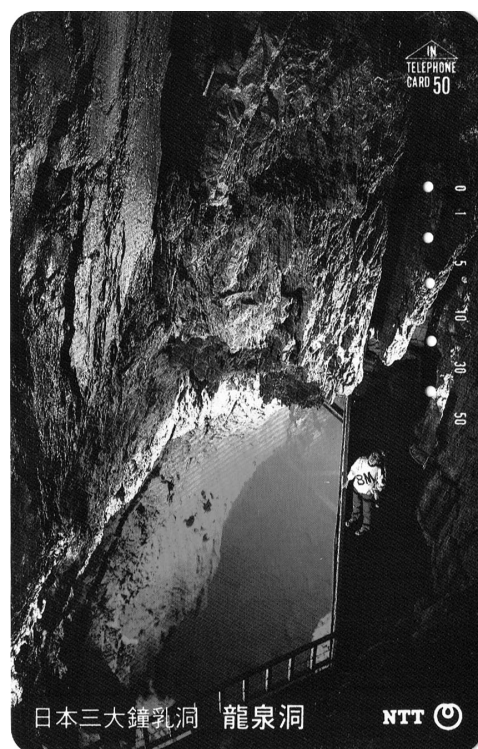
洞内名称 神昇道

所在地 北海道上川郡当麻町開明4区

種類 ホワイト加刷カード

記号 110-011

備考 1957(昭和32)年、石灰岩採掘中に発見された観光石灰洞。全長135m。
1961(昭和36)年に道指定天然記念物に指定。
現在も“鐘”乳洞と名乗っているのはこだわり。
洞内熟成酒「龍乃泉」を発売中。



日本三大鐘乳洞 龍泉洞

洞窟名 龍泉洞 Ryusen-do Cave

洞内名称 第2地底湖

所在地 岩手県下閉伊郡岩泉町岩泉字神成1-1

発行日 1987(昭和62)年8月10日

種類 市販カード

記号 410-058

備考 少なくとも江戸時代には知られ、1959(昭和34)年に洞内整備・有料化となった観光石灰洞。総延長4,088.5m+・高低差195.0m+。
1938(昭和13)年に国指定天然記念物に指定。
一般公開は第1~3地底湖のみ、第4、7、8地底湖は未公開。第5、6地底湖は1967(昭和42)年に越智研一郎氏らによるケイブダイビングによって発見されたもので、地上ルートでは未到達。
洞内熟成スパークリングワイン「龍の泉」を発売中。